

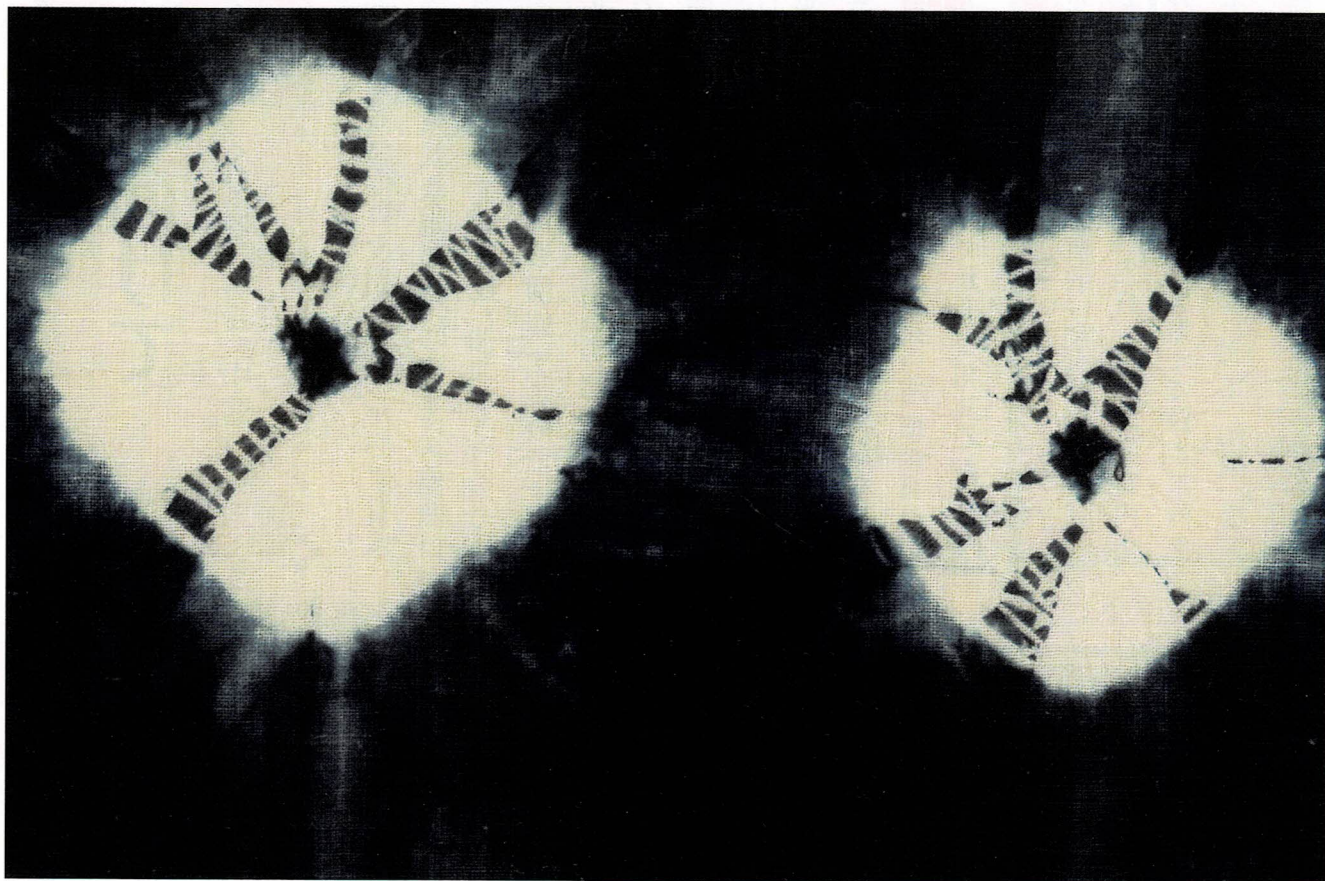


JAPAN HERITAGE

日本遺産

有 松

NO. 93 有松まちづくりの会



◇つまみ巻上げ絞り

つまみ巻上げの「つまみ」とは生地をつまむことを指します。

形を決めず絞りますので、輪郭を平縫いするという工程はありません。

この技法は、水玉のように生地に柄をとばしたい時によく使われます。小さな水玉の場合鹿の子絞りが使われますが、少し大きめの時には羅仙絞り、機械蜘蛛絞り、そしてこのつまみ巻上げ絞りなどが使われます。

解説：竹田 昌弘

日本遺産の継続認定に向けて

有松まちづくりの会 会長 中濱 豊

世間では猛暑が続き各地で40度を超える等、熱いニュースが流れています。有松には7月末に少し心が寒くなるニュースが届きました。日本遺産認定継続に文化庁から再審査の決定がなされたという内容です。これは、地域住民をはじめ日本遺産認定に尽力してきた有松まちづくりの会にとって大変ショックな事があります。しかし嘆いてばかりでは仕方ないので、どこが日本遺産認定継続に足りないのか？を検証し、改善しなければならぬ点を行政とも密に連携しながら一緒に考えて考え、必ずや日本遺産認定継続になるように一層の努力をしたいと思っています。現在、文化庁に何が不足しているのかを名古屋市を通じてヒアリングしています。また、まちづくりの会が自ら想定できることに限っては、改善できるように関係諸団体や観光専門家とも連携しながら進めて

いるところですが、再度記しますが必ず日本遺産認定継続決定の熱いニュースが寒い年末ごろに届くように致します！

その日本遺産にも関連するのですが、有松では昨今、東海道沿いの建物で活用のお聞きしています。そのような事がご心配の方は、是非、まちづくりの会や名古屋市観光文化交流局歴史まちづくり推進課にご相談ください。貴重な建物を残しながら町の活性化にも寄与できる良い方法が見つかるかもしれませんので是非ご相談ください。

有松の旧家は、国内のみならず、海外の方々にも感動いただけるポテンシャルを持ち合わせています。先日、全国通訳案内士（外国語での非常に高いスキルで日本国内を案内し、日本の歴史、地理、文化、産業、経済等の幅広い知識を求められる合格率10%

程度の国家資格）の方とお話をする機会があり、有松に関して欧米人からの案内のリクエストが顕著に増加しているとお聞きしました。絞りの体験等の満足度が高いところで、すでにリピーターもおみえになるとか。更に求めるとすると、宿泊施設や日本ならではの食事（居酒屋や和食のお店）があり、それらを上手に発信するアイテムが揃えば完璧だと言ってくれました。これらの点をしっかりと構築できれば日本遺産継続認定はもとより特別重点支援地域【日本遺産プレミアム】やその先も視野に入ってくるのではないかと目論んでおります。

日本遺産認定継続の再審査という有松のピンチを新たな活性化へ向けてのチャンスと捉えて前に進んで参りましょう。それには皆様のご協力とご理解が不可欠でありますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



日本遺産有松の

更なる魅力向上に向けて

名古屋市長官文化局文化歴史まちづくり推進課長 宇佐美 智伯

日ごろから、名古屋市の歴史まちづくり施策にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。本年四月から歴史まちづくり推進課長に着任いたしましたので、ご挨拶とともに本稿では「日本遺産」についてご紹介させていただきます。

有松との関わり

私は十五年前までの四年間、住宅都市局の都市景観室や歴史まちづくり推進室に所属し歴史的建造物の保存活用業務等を担当した後、二年間、都市整備事務所の有松地区整備担当となり、地域の皆様には大変お世話になりました。その後も何度かプライベートで有松を訪ねさせていただきましたが、この四月に久しぶりに有松の町を歩きました。空が広い、保存や修景整備が進み町並みがよりきれいになっている、新たな取組みの息吹を感じる、といったような印象を抱き、日本遺産有松は、深みのある魅力的なエリアであると改めて感じているところです。

「日本遺産(Japan Heritage)」とは

さて、日本遺産は、地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統の魅力を語るストーリーを文化庁が認定する制度で、二〇二五年から事業が開始されました。現在は、国内で二〇四件が認定されています。

ストーリーを語るうえで欠かせない有形・無形の文化財群を、地域が主体となつて総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外にも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることが目的とされています。個別の文化財ではなく、地域がもつ文化・歴史的な魅力を面的につなぎあわせ、訴求力のあるストーリーを紡いでいこうとする点に特徴があります。

また、従来の文化財行政や世界遺産制度が、登録・指定される文化財(文化遺産)の価値づけを行い、保護することを主目的とするものであったのに対し、「日本遺産」では地域に点在する遺産を活用、発信し、地域活性化を図ることが目指されています。従来からの「保存」に加えて、「活用」が重視されている点が最大の特徴といえます。

また、近年、地域活性化の手段として「観光」が大いに注目されている中で、日本遺産では、地域をブランド化し、観光などへの「活用」を積極的に行うことによって、文化遺産を未来に受け継いでいくための好循環を生み出していくことが目指されています。

有松地区の「日本遺産」の取り組みについて

有松地区は、二〇一九年度に「日本遺産」に認定されました。「有松・鳴海絞」「歴史的な町並み」「山車行事」の三つの文化資源を中核として、これまで様々な取り組みを行ってきたことにより、地域の内外において有松のもつ固有の「物語」や「魅力」が浸透してきたことを実感しています。

今年度は、認定から六年間が経過し、総括評価・継続審査が行われておりますが、現在、誠に遺憾ながら「再審査」評価を受けており、審査が続いている状況です。様々な取り組みが行われてきたにも関わらず「再審査」となってしまったことについて真摯に受け止めております。一方で、今後に向けて、これを見直しの契機と捉え、これまでの取り組みをふり返り、危機感を持つて地域の皆様や民間事業者と私共が力をあわせて、有松独自の魅力を活かしつつ、地域の暮らしや営みと賑わいが調和する文化観光まちづくりを着実に推進し、文化資源が継承されてきた有松地区の持続可能な発展を目指してまいりたいと考えております。

皆様には、今後とも本市の歴史まちづくり施策へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和7年度有松まちづくりの会総会

5月16日(金)、絞会館大会議室にて開催されました。来賓に瀬音秀幸緑区長を始め、緑区地域力推進課、名古屋市観光文化交流局歴史まちづくり推進課・観光推進課の担当者の皆さんをお迎えしました。

議事に先立ち、中濱会長から「重伝建選定・日本遺産認定と念願の目標を達成した今、今後の活動について皆さんと具体案を考え、



実行していきたい。」と挨拶がありました。

根尾副会長を議長に審議があり、

第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支

決算報告・監査報告

第2号議案 令和7年度事業計画並びに予算案

第3号議案 役員改正

について、いずれも満場一致で承認されました。

今年の基本方針として、昨年実施した「有松を語ろう会」で課題となった「地域のブランディング」に取り組むこととし、地域の魅力の発信力を高めるために地域内の掲示板や、広くSNSを活用した積極的な発信を強化する。また、有松まちづくりの会の活動を地元の方だけでなく外部に対しても「見える化」を推進し、理解されやすい組織を目指し、新たな会員の方を増やすこととする。活動運営費の確保のための活動を実施することとしました。

(伊藤総俊)



令和7年8年度選任役員名

会長 中濱 豊(有松町並み相談会事務局)
副会長 根尾文彦(事業企画担当)

久野剛資(総務担当)

堀内広実(財務担当)

役員 (事業企画) 山田修生・中村倭子・

川口廣次

(総務) 中島信行・阿知葉征彦・本田雅己・

山上正晃・武馬淑恵・服部 亨

(財務) 山田剛生・六鹿晴美

(広報) 加藤明美・伊藤総俊・山本文雄・

成田基雄・名桐秋雄

(有松天満社文嶺講) 西村明敏

(有松商工会) 松岡清典

(顧問) 服部 豊・竹田嘉兵衛

(参与) 梶野幸男・高瀬喜祥

(敬称略 順不同)



Arimatsu Sunlight Shibori Kit

《日光発色による絞り染め》

染料を水に入れて
揉むだけ！
有松絞り
おひさま染
キット

新発売
Blue・Pink・Orange
ハンドタオル
¥2,000-
税込 ¥2,200-

染料を水に入れて
振るだけ！
有松絞り
おひさま染
ボトル

新発売
Blue
Tシャツ(Mサイズ)
¥3,500-
税込 ¥3,850-

店舗価格別 (Blue・Pink・Orange) 各 10g ¥1,800 (税込 ¥1,980)

販売元：有松まちづくりの会
〒466-0001 愛知県有松町有松1-1-1

活動運営費のために
第41回絞りまつりに初の出店

～早春の有松の町並みに賑わいを～

福よせ雛活動の 更なる充実を目指して

有松では2016年以来、東海道の福よせ雛を展示し町の活性化を目指してきました。福よせ雛とは、雛人形の

リサイクルプロジェクトで、捨てられてしまう雛人形を再生させて「みんなに笑顔と福を呼ぶ福よせ雛」として、地域や人々との交流作りや活性化につながるお手伝いをしながら、人形たちに第2の居場所を作つてあげようという取り組みです。名古屋の主婦たちの発案で2011年から始まりました。

日本情緒漂う有松の町並みに飾つた



らきつとよく似合う、とご縁をいただき、有松まちづくりの会の有志が実行委員となり、手探りで始めた福よせ雛の展示。人形を触るのは初めてといった男性諸兄を始め、数人でアイデアを出し合い、地域の方々のご支援や、幼稚園、保育園児から大学の学生さん等の製作協力を得て、10年続く恒例の行事となってきました。

時代を彩る面々やオリンピック、コロナ禍さえも題材に見事に変身している福よせ雛に対面されるお客様が笑顔になり、和やかに写真を撮られる様子を見かけては嬉しく思っていました。しかし「有松では屋外に雛人形を飾るの?」「面白いポーズのお雛様ばかりだけど何か意味があるの?」といった声を耳にすることも多々ありました。そこで、福よせ雛のいわれやその趣旨を正しく理解していただき、作る人も見る人も一緒に楽しんでもらうことができれば、と思うようになりました。また、目立って増えてきた外国人のお客様にもきちんと説明したいと、パネルの製作を提案したのですが活動資金に余裕がありません。そこで名古屋都市センターの地域まちづくり活動助成支援制度の活動助成の申請にチャレンジしてみることとしました。

慣れない書類の作成に手こずったものの、担当職員の方に丁寧に指導いただき、何とか申請

にこぎつけ、他の団体の方を前にプレゼンする選考会に臨みました。

助成メニューは私たちが申請したトライアル活動助成を含め7つあり、9団体が発表しました。企業が母体となっている団体、学区連絡協議会など構成も様々ですが、どの団体も地域がより良くなるためには、自分たちの力を地域に注ぎ込み地域をより良く育てたい、という意欲に溢れ、本当に白熱した選考会で3時間半以上あつた会も一瞬に感じられました。

後日、評価員の方々の採点表や講評と共に助成決定の通知をいただき大感激。来春展示の福よせ雛の活動に実行委員一同、一層力が入っています。また今回の選考会で地域活動に取り組んでおられる他団体の方々から受けた情熱は今後の有松まちづくりの会の活動への大きな糧となりました。

く春の有松さんぽ道 福よせ雛と町歩き2026くにぜひお出かけください。

(加藤明美)



「有松よもやまばなし」の 棚橋家住宅

二〇一五年の絞りまつりに配付された「有松よもやまばなし第一八号」には「棚橋家住宅」の記事があります。

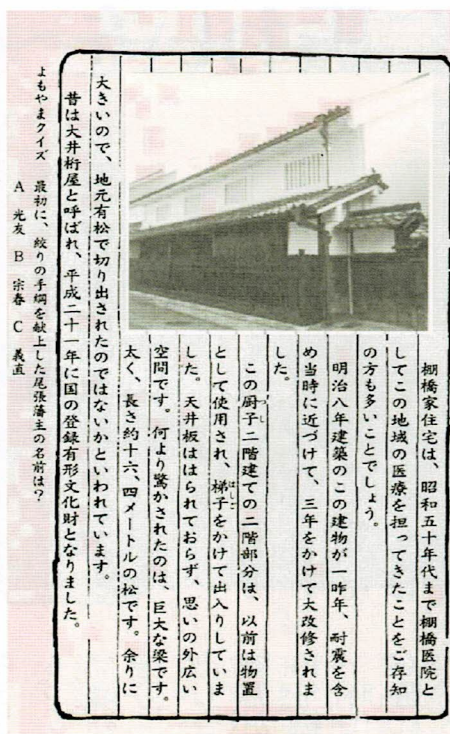
昭和の有松を知る人々には、「棚橋内科」としておなじみでした。院長の棚橋龍三氏は、名古屋医科大学（現名古屋大学医学部）の医局から派遣されて昭和8年（一九三三）ここで開業され、その後、大井桁 服部家から建物を購入されました。それまで医師のいなかった有松で、地域医療、

学校保健などに活躍されました。龍三氏が逝去されて後、昭和63年（一九八八）に医院は耳鼻咽喉科として有松駅北へ移転しました。建物は、平成21年（二〇〇八）登録文化財となり、平成23年から25年まで、棚橋家により耐震補強を含む大改修がされました。よもやまばなしで取り上げられたのはこの後のことでした。現在では、コンサート、展示発表会など、地域でのイベントに貸し出され、また、登録文化財所有者の会が企画して始まった「あいたて博」では、毎年、長女の恭子さんがお話をされています。

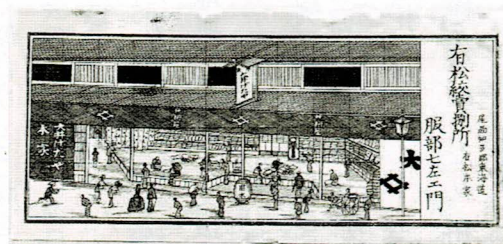
第2分所にもスポットが当てられました。第1次世界大戦の時とは異なり、連合国軍の捕虜は劣悪な環境に置かれたうえ、徴兵にともなう労働力不足を補うため、産業界の要請により各地に分所が設けられ、工場などでの労働が強いられました。そのひとつが有松裏の分所でした。医薬品の不足のため、龍三氏は捕虜にお灸を施術しました。戦後、これが捕虜虐待だと、横浜の軍事裁判所に召喚されたのです。あわやと云うところで、捕虜のなかの軍医が事情を証言してくれて、事なきを得ました。戦後の有松の歴史の一片です。

（山本文雄）

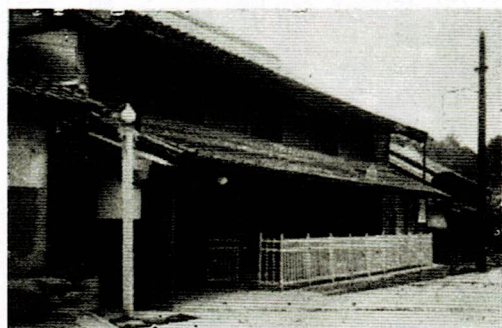
その六 「長さ十六、四メートルの梁」 棚橋家住宅（国登録有形文化財）



有松よもやま話第18号(2015年)



尾陽商工便覧(明治21年)



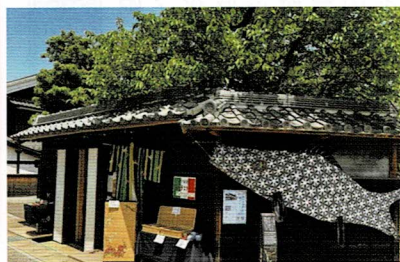
有松町民家調査(昭和29年)



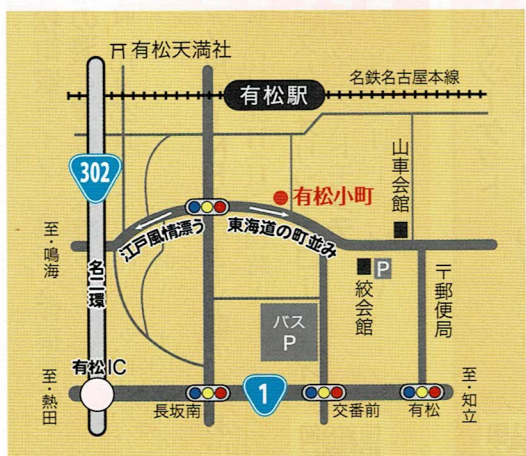
有松町並み調査報告(昭和50年)

町並みの
新しい仲間

◆ 貸ギャラリー
(レンタルスペース)有松小町



住 所 名 古屋市緑区有松2306番地(中濱商店隣接)
Tel&Fax 052-621-1046
Mail aizenka@tempo.ocn.ne.jp



以前は北区に住んでいた私は「有松は絞りの町と聞いていたけど、絞りを小売りしているお店がない、何処で買うのだろう?」と思いました。その後年月が経ち、絞り会館が完成し、東海道筋に絞りのお店が幾つかできました。それから世の中の歴史ブームや観光ブームに合わせ、有松の東海道も観光のお客様で賑わうようになりました。

(浅野康子)

街角ウォッチング ②⑧

く移り変わっていく東海道く

街角ウォッチング ②⑧

く移り変わっていく東海道く

～秋の有松ブンカサイ～

◆「絞」瓦灯りストリート
日時 10月20日(月)～26日(日) 17時～21時
場所 山与遊歩道

◆有松ミチアカリ

日時 10月25日(土)・26日(日)
17時30分～20時
場所 有松東海道西町・祇園寺境内



◆徳川家ゆかりのお茶室でお抹茶を二服

日時 10月25日(土)・26日(日) 10時～16時(最終受付)
場所 竹田家茶室「裁松庵」

◆有松寄席 「笑い与健康」駒久家南朝

日時 10月25日(土) 16時～17時
場所 竹田家三番蔵

◆いけばなストリート展2025

日時 10月25日(土)・26日(日) 10時～17時
場所 有松東海道一帯・竹田家住宅内

★参加型いけばな(無料・花が無くなり次第終了)

日時 10月25日(土)・26日(日)
10時～14時(受付・中濱商店駐車場)

★ジャコランタン作り体験(要予約)

日時 10月26日(日) ①10時～ ②10時40分～
③11時20分～ ④13時～
⑤13時40分～ ⑥14時20分～

場所 川村家中庭
(雨天時のみ岡家住宅)



◆有松町家ライブ 場所：棚橋家住宅
★茶の湯と津軽三味線ライブ
日時 10月25日(土) ①10時～ ②10時45分～
③13時～ ④13時45分～

★ピアノ尺八ハーフ・FIFTY藍の色、あいの音

日時 10月26日(日) 14時～

★ジャズバイオリン・ピアノ・コーデオン・ピアノ・ティトモンテ

日時 11月22日(土) 14時～



◆アリマツチケット

日時 10月26日(日) 10時～16時
場所 有松天満社・モスアリマツ



◆あいちのたてもの博覧会

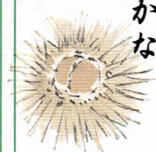
日時 11月1日(土)
山中医院 13時～
棚橋家住宅 ①9時30分～ ②14時～
中濱家住宅 ①11時～ ②13時～
岡家住宅 ①12時45分～ ②14時30分～



◆主な来訪者◆(有松あないびとの会・案内分)

- ・神姫バス真結
- ・クラブツーリズム大阪
- ・桜花学園大学
- ・名城大学
- ・名古屋経済大学市邨高校
- ・大府北中学校
- ・美濃太田宿わらじの会
- ・青山きもの学院
- ・日本家政学会被服衛生学部会
- ・ワールド航空サービス
- ・阪急交通社
- ・椋山女学園大学
- ・愛知県立大学
- ・東丘小学校
- ・熱田高校PTA
- ・パンダ大人の休日クラブ
- ・小林豊子きもの学院

俳句
「旅人」 鈴木無文
片陰を選んで歩く旅人かな
穂柔の実る裏庭藍染川
黄色めく柳一本水清し



編集後記

猛暑が続いた今年の夏、文化庁からの連絡に有松のまちは動揺しました。2019年に認定され、コロナ禍にあえぎながらも6年間取り組んできた日本遺産の事業に「再審査」の評価。どうすればもつと有松らしさを多くの方に伝えられるのか？改めて皆で考え、知恵を絞り出し合っています。訪れる方々に、絞り産業だけ、町並みだけ、山車まつりだけ、ではなくて、それらが融合してその有松の文化を楽しむ有松色に染まって欲しいのです。有松の魅力を高めるには各団体の連帯が何より大切とは皆わかってはいるはず。有松まちづくりの会からお声がけし、チーム有松の力を結集させましょう。(加藤明美)

企画編集(加藤一成・福岡友二)

〈有松まちづくり憲章〉

私達は、先人から受け継いだ有松のたからものを守り、次世代に届けるために、この憲章を定めます。

- 一、有松の町並み・絞り・山車を守り、誇ります。
- 一、人と人がつながり、ぬくもりのある有松を創ります。
- 一、有松の歴史や物語を学び、遊び、伝えます。

有松まちづくりの会

二〇二五年九月三十日発行 (年二回発行)

〒458-0924 名古屋緑区有松三〇一二(有松商工会内)
TEL (052) 622110178
FAX (052) 62217401